

2023年度（書道）部の指導方針について

2023年4月作成

1 指導体制

--

2 年間目標

勉学と部活動の両立をもととして、高い目的意識と実践する強い行動力を持って、目標を達成すべき日々努力を重ねる。
高等学校文化連盟書道展において上位の成績を目指す。
高野山競書大会をはじめとする諸書道コンクールで上位の成績を目指す。
文化祭で展示する条幅作品の作成とパフォーマンス公演を実施するための練習を行う。

3 指導方針

連取は原則週に3日程度とする。練習時間は(月)金)は2時間程度、(土)5時間程度とする。
夏休みなどの練習は1日当たり6時間を限度とする。
モチベーションを高くし、短時間に集中して行う。
顧問の指導の下、大会計画に合わせて効率的に練習を行い、作品を作成する。
挨拶や正しい言葉遣い、校則を守りながら鼓動できるようにする。
部員として合同作品制作やパフォーマンス活動を行う中で、協力する心やお互いを思いやる心を育てる。

4 指導内容・方法

複数の教員で指導に当たり、生徒の心情を考慮して、冷静で丁寧な指導を展開していく。
部費は、入部金500円、月額500円。合宿費、合同作品で使用する材料費は別途徴収する。
生徒の心身の発育発達や体力・技術に合わせて適切に活動計画を立てる。

5 主な年間計画

学期	月	活動内容
1 学期	4	新入生歓迎合同作品作成
	5	高野山競書大会、江戸書道展
	6	高円宮杯日本武道館書写書道大覧覧会、 第9支部書道検定
	7	文化祭準備、秋の大会への準備
	8	夏季合宿(予定)、夏季練習
2 学期	9	文化祭(作品展示・パフォーマンス公演)
		全国書画覧覧会
	10	明治神宮全国少年新春書道展
	11	高等学校文化連盟書道展
	12	第9支部書道検定
3 学期	1	成田山競書大会、
	2	ふれあい書道展、日本武道館書初め大覧覧会
	3	新入生部活紹介準備

合宿や遠征など宿泊を伴う活動については、必ず記載する。